

～チェーンソーによる安全な伐木技術・技能の習得をめざして～

森づくり安全サポーター（ランク3）研修・審査会

受講者・見学者 募集要項

※2018年4月2日版

森づくり安全技術・技能全国推進協議会

1 趣旨

森づくり安全技術・技能全国推進協議会（FLC）は、森づくり活動を安全に行うために必要な知識や技術を段階的に審査し認定する「森づくり安全技術・技能習得制度」を推進しています。

本制度における「森づくりサポーター（ランク3）」は、立木の伐倒を含む基本的な森づくりの作業を自立して安全に行うことができ、他の参加者に対して安全な作業技術を指導できる能力を有する者です。

FLCでは、昨年に引き続き、森づくり安全サポーター（ランク3）の認定を目指した研修・審査会を実施することとしました。

森林ボランティア活動をはじめとして森づくり活動に関わる幅広い分野の方のご参加をお待ちしています。

2 研修の特色



研修風景（イメージ）。切り株を使って正確な受け口・追い口づくりを徹底的に練習するほか、森林生態から学ぶ座学・伐倒に欠かせないロープワーク実習も充実。動画も活用し、研修生自身が見本となって学び合う、ワークショップ型の研修です。



受け口・追い口づくり実習では、伐倒練習機「MTW-01」※を使用します（予定）。地面の傾斜角度、木の傾斜方向・角度を自在に設定して、受け口・追い口づくりの練習を安全に繰り返し行えます。

※企画・開発…Forestry Safety Research LLP（FSR）（特許出願中）

3 日程（変更あり）

前半 2018年5月17日（木）～19日（日） 2泊3日

※なお、19日解散後と20日に前回（2017年10月）受講者向けの実習と審査を行います。自由参加です。

後半 2018年5月24日（木）～27日（日） 3泊4日

4 場所

高尾グリーンセンター（東京都八王子市南浅川町 2905-4）および周辺国有林

5 内容、タイムスケジュール（変更あり）

別紙プログラムの通り。前半・後半とも初日 9:00 集合、最終日 17:00 ごろ解散予定。

6 講師

水野 雅夫（FLC 技術アドバイザー Woodsman Workshop LLC 代表）

年間およそ 100 日に及ぶ研修会で講師を務め、林業のプロ・アマチュア問わず技術習得や指導者養成に携わっている。講師歴 17 年。伐木作業を科学的に理解し、スポーツ科学、心理学的な考え方を取り入れつつ、作業の正確さを徹底的に身につけさせる指導手法は高い評価を受けている。今回は研修会のメイン講師を務める。

塚本 秀貴（FLC 理事・技術アドバイザー NPO 法人樹木・環境ネットワーク理事）

森づくりボランティアに対する豊富な指導経験を持つ。FLC においては審査員としての経験も豊富で、今回は審査会のメイン審査員を務める。

7 募集区分と対象者（受講料に変更あり）

受講者

人数：4名まで

対象者：ボランティア、自伐林業、事業体での就業など、森づくり活動の実務に携わって1年程度の経験を持ち、将来にわたりチェーンソーを使用した伐木作業の技能を習得する意思を有する方。全日程参加できる方。

受講料：¥51,500（受講料¥20,000＋食費の実費¥15,000＋宿泊料¥16,500）

※19日解散後と20日の自由参加時間に参加される場合＋6,300円

見学者

人数：10名まで

対象者：森づくり活動に関わる行政・民間の団体に所属し、指導や審査の実践に関心がある方。

一部日程のみの参加も可。日帰り可。

受講料：食費の実費¥3,000／日＋宿泊料¥3,300／泊で個別に計算します。

※ なお、受講者には上記の定員4名の他に、昨年10月に開催した研修会を受講し審査が未了となっている受講者のうち、今回の審査の受験希望者を含みます。

8 参加申込方法

FLC ウェブサイト内の申込フォームからお申し込みください。なお、受講を希望される動機などについての簡単なコメントを記入頂く欄があります。

《募集期間》

一次募集 2018年3月26日（月曜日）～4月20日（金曜日）

二次募集 2018年4月21日（土曜日）～5月10日（木曜日）

※ 4月20日にいったん募集を締め切り、その時点で選考した結果、定員に達しない場合には、第2次募集を行います。

なお、第2次募集の結果、定員に達しなかったとしても、追加募集は行いません。

9 申込上の注意

参加者は、下記の保護具・機材を各自でご用意ください。難しい場合は、貸し出せる場合もありますのでご相談ください。

受講者：チェーンソーブーツ、チェーンソーズボン、イヤマフ・フェイススクリーン付きのヘルメット、チェーンソー、点検・整備道具（ボックスレンチ、+ドライバー、歯ブラシ）、目立て道具（丸やすり、平やすり、デプスゲージジョイナー、デジタルノギス、固定用のバイス）

見学者：イヤマフ・フェイススクリーン付きのヘルメット、登山靴など山林内を歩ける履物

合宿形式（男女別・相部屋）です。

宿泊場所となる高尾グリーンセンターではインターネット（無線LAN）は使えますが、携帯電話は通じません。なお、コイン式公衆電話があります。

持ち物の詳細は参加者に個別にご連絡します。

10 運営協力

Forestry Safety Research LLP (FSR)

高尾グリーン倶楽部

11 その他

受講者・見学者は「グリーンボランティア保険」に加入します（保険料は主催者が負担します）。

申込の際提出いただく個人情報は、この研修会・審査会の開催に必要な業務以外には使用しません。

12 問い合わせ先

森づくり安全技術・技能全国推進協議会（FLC）事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-4 砂防会館別館（国土緑化推進機構内）

TEL 03-3262-8437 FAX 03-3264-3974

Eメール 2011flc@gmail.com Web サイト www.mori-anzen.com

研修/審査会のプログラム

※4/2時点での予定です。変更する場合があります。

※各日とも 24:00 を就寝時刻とし、以降は静かにお過ごしください。

前半

【5月17日（木）】

9:00	集合	ガイダンス
9:30	実習	基本作業のチェック
12:00	昼食	
13:00	座学	森林整備の基礎知識 伐木作業の基礎知識
17:00	夕食	
19:00	座学・実習	ロープワーク
21:00	自由時間	

【5月18日（金）】

8:30	実習	ロープワーク実習
12:00	昼食	
13:00	実習	ロープワーク
17:00	夕食	
19:00	実習	チェーンソーメンテナンス・目立て
21:00	自由時間	

【5月19日（土）】

8:30	実習	受け口・折れ曲がり線・ツルづくり練習 ※伐倒練習機を使用
12:00	昼食	
13:00	実習	受け口・折れ曲がり線・ツルづくり練習 ※伐倒練習機を使用
ここでいったん解散になります。 19日夜と20日は前回（10月）受講者向けの内容となり、自由参加です。		
17:00	夕食	自由 参加
19:00	実習	
21:00	自由時間	

【5月20日（日）】

8:30	実習（見学）	自由 参加	伐倒実習
12:00	昼食		
13:00	審査（見学）		伐倒 実技審査
16:00	審査（見学）		ふり返り・講評・結果発表・質疑応答など
17:00	終了		

（次ページへ続く）

後半

【5月24日（木）】

9:00	ガイダンス	
9:30	実習	伐倒実習
12:00	昼食	
13:00	実習	チェーンソーの目立て
17:00	夕食	
19:00	座学・実習	ロープワーク等、補習・自習など自由時間

【5月25日（金）】

8:30	実習	伐倒実習
12:00	昼食	
13:00	実習	伐倒実習
17:00	夕食	
19:00	座学	審査の説明
21:00	自由時間	

【5月26日（土）】

8:30	座学・実習	学科おさらい 目立て
12:00	昼食	
13:00	審査	目立て 実技審査
17:00	夕食	
19:00	審査	学科審査
21:00	自由時間	

【5月27日（日）】

8:30	実習	伐倒実習
12:00	昼食	
13:00	審査	伐倒 実技審査
16:00	審査	ふりかえり、講評 結果発表、事務連絡等
17:00	終了	